

保護者向け放課後等デイサービス評価表 結果

(令和4年2月実施)

回答状況:全20家庭中、回答19家庭

アンケートへのご協力、貴重なご意見をありがとうございました。「●」はステップハートとしての回答や改善方法について掲載しています。今後のよりよい支援のため、真摯に対応させていただきます。なおご意見は基本的に原文のまま掲載していますが、利用者様の個人的内容の記述があった場合は、部分的に割愛・変更しております。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	左記回答の理由、及び ご意見
環境・体制整備	①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか ※当事業所は定員10名の施設ですが20名規模の基準の広さを有しております	19	0	0	●利用者様の状況に即して、今後も環境整備に努めてまいります。
	②職員の配置数や専門性は適切であるか ※職員配置基準+1名の福祉専門職員、さらに+1名の専門的支援職員(作業療法士)を加配した体制をとっています。	18	1	0	●専門性を意識した職員配置と支援を今後とも行ってまいります。※現時点の職員の職種・取得資格(数字は延べ人数)…作業療法士1、教員免許7、保育士2、強度行動障害研修修了者1、児童発達支援管理責任者資格者3、特別支援学級介助員1、個別支援推進補助員1、不登校支援経験者1、ベビーシッター資格1、学習塾講師1、栄養士1
	③事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか ※玄関にはスロープと手すり、フロアは段差のないつくりとなっています。	18	1	0	●利用者様の状況に即して、今後も環境整備に努めてまいります。
適切な支援の提供	④子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか ※注1	19	0	0	はい:本人に適していると思われる事を見付け、伸ばそうと考えて頂きありがとうございます。 ●今後も、ニーズの細やかな聞き取りに努めてまいります。食事・排泄・着脱等の日常生活動作、理解・表出、興味関心、粗大・微細運動、対人関係、集団参加、情緒行動、感覚・認知といった様々の視点からの現状評価や、客観的な評価法である「Vineland-II 適応行動尺度」「JSI-R(感覚の検査)」を適宜使用しています。
	⑤活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか ※注2	18	1	0	はい:色々な活動が出来てとても楽しそうです。 はい:色々楽しそうな季節の行事がありがたいと思います。 ●様々な体験や学びができるよう、利用者様のニーズをうかがいながら、職員間でアイデアを出し合い、バラエティに富んだ活動を提供させていただきます。
	⑥放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	13	0	どちらともいえない:分からない どちらともいえない:コロナでやってない?分からないです どちらともいえない:コロナで、より難しいと思う ●利用児童のごきょうだいの交流の機会がありました。新型コロナウイルス感染症の収束状況を見つつ、利用児童・保護者様のご要望をうかがい、検討していきます。
保護者への説明等	⑦支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	18	1	0	どちらともいえない:利用者負担についてよく分からないです ●契約時に具体的な説明をしていますが、今後は適宜、書面の再配布をしてご理解いただけるよう対応いたします。ご不明な点があればいつでもお伝えください。
	⑧日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19	0	0	はい:毎回連絡ノートでご連絡頂きありがとうございます。 はい:連絡帳で通所した時は出来事を細かく書いてくれるので安心できる ●今後も送迎時、電話、面談での説明等、機会を設けて対応致します。
	⑨保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	3	0	はい:利用が減っていた時にはお電話やラインを頂き相談にのって頂きました。ありがとうございます どちらともいえない:希望者には実施されているのだと思う どちらともいえない:(利用開始したばかりで)分かりません。 ●今後も定期面談のほか、ご希望に応じて常時ご相談を受け付けさせていただきます。お気軽にご相談ください。
	⑩父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	8	1	どちらともいえない:保護者会は必要ないと思っているので今のままで良い。コロナが落ち着いたら親子行事には参加してみたい。 どちらともいえない:分からない どちらともいえない:すみません。よく分かりません。 いいえ:コロナで活動できず残念です。 ●新型コロナウイルス感染症の収束状況を見つつ、利用児童・保護者様のご要望をうかがい、家族会(保護者会)およびご家族参加行事を検討していきます。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	左記回答の理由、及び ご意見
保護者への説明等	⑪子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	3	0	「どちらともいえない」: 苦情の有無を含め周知があれば適切に対応しているか分かる ●苦情処理体制につきましては、契約時に書面をお渡しして説明させていただいております。また今年2月にも再配布しています。内容を再確認していただくため、年に一度は書面にて周知させていただきます。苦情があった場合には迅速かつ適切に対応するよう努めてまいります。
	⑫子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	1	0	●今後も、口頭、絵、写真、文字、ジェスチャー、サイン等、意思疎通の状況を確認して対応していきます。外国出身の方には平易な言葉使いや、理解しやすい書面づくりなど、対応に努めていきます。
	⑬定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19	0	0	●今後も、ホームページや書面にて情報を発信していきます。
	⑭個人情報に十分注意しているか	19	0	0	●利用者様には契約時に「個人情報使用同意書」を提出いただき、その内容を遵守しています。職員に対しては採用時に「秘密保持に関する誓約書」を取り交わし、個人情報の開示、漏洩もしくは使用しないことを約束しています。
非常時等の対応	⑮緊急時対応、防犯、感染症対応についての書面を策定し、保護者に周知・説明されているか。	19	0	0	●契約時に書面をお渡しして説明をさせていただいております。また今年2月にも再配布しています。内容を再確認していただくため、年に一度は書面にて周知させていただきます。
	⑯非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	0	0	●避難訓練は令和3年度2回実施。今後、様々な非常時の種類、場面を想定して訓練を実施していきます。
満足度	⑰子どもは通所を楽しみにしているか	17	1	1	「いいえ」: 最近あまり行きたがらなくなった。 ●まずは、通うことを楽しみに思っただけで、最優先事項だと考えております。お子様、ご家族様が心配なく楽しく利用していただけるよう、活動参加や人との関わりへの支援を、より充実させていきます。
	⑱事業所の支援に満足しているか	18	1	0	「はい」: コロナ禍であっても工夫して戸外活動をくみこんでくさっている 「はい」: 長期休み中も色々なイベントを用意して頂き子供達の事をよく考えてくださるとも良い所だと思います 「はい」: 「本人がどうしたいのか」を一番に考えて支援をして下さり、ありがとうございます。 ●より満足していただけるよう、お子様・保護者様のご要望をおうかがいして、支援方法、情報伝達、環境整備、非常時対応等、向上のため、常に現状の振り返りと改善に努めてまいります。

注 1) 放課後等デイサービスを利用する個々の子について、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

注 2) 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。